



平成29年4月18日

南海トラフ地震対策中部圏戦略会議

[事務局]中部地方整備局

巨大地震、「もしも」は明日にもやってくる 「南海トラフ地震に対する緊急防災対策シンポジウム」を開催

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、産学官民が協働して対応すべき事項や社会資本整備のあり方について意見交換を行います。

- 開催日時 平成29年5月18日(木) 15:00~17:00(開場14:30)
- 開催場所 ポートメッセなごや 名古屋市港区金城ふ頭2-2 イベント館2階ホール
- 主催 南海トラフ地震対策中部圏戦略会議(事務局:国土交通省中部地方整備局)
- 開催内容 詳細は別添資料参照
 - 基調講演
 - 演題①:「産学官民の自助・共助で南海トラフ地震を克服する」
福和 伸夫氏(名古屋大学教授 減災連携研究センター長)
 - 演題②:「南海トラフ地震の被害の最小化に向けた三重県の取組」
鈴木 英敬氏(全国知事会危機管理防災特別委員長 三重県知事)
 - パネルディスカッション
 - ◎テーマ:「南海トラフ地震の被害の最小化に向けての産学官民の役割」
 - コーディネーター:奥野 信宏氏(公益財団法人名古屋まちづくり公社名古屋都市センター長)
 - パネリスト :佐々木 眞一氏(トヨタ自動車株式会社 顧問・技監)
鈴木 英敬氏(全国知事会危機管理防災特別委員長 三重県知事)
福和 伸夫氏(名古屋大学教授 減災連携研究センター長)
山岡 耕春氏(名古屋大学大学院環境学研究科教授・副研究科長)
塚原 浩一(南海トラフ地震対策中部圏戦略会議事務局
国土交通省 中部地方整備局長)
- その他 入場無料(定員500名)申し込み方法は、別紙をご確認ください。
中部地方整備局ホームページにも申し込み方法の説明があります。
(<http://www.cbr.mlit.go.jp/senryaku/senryaku.htm>)
- 添付資料 別紙のとおり
- 配付先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、
三重県政記者クラブ、三重第二県政記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、
飯田市記者クラブ、伊那市記者クラブ

問い合わせ先 中部地方整備局 企画部 防災課長 竹内 宏(たけうち ひろし)
防災課長補佐 新實 和彦(にいみ かずひこ)
(TEL)052-953-8357 (FAX)052-953-8362